県政に関する質問から（本会議の質問・答弁）

本会議では、4日間にわたって11人の議員が代表・一般質問を行い、県政が直面する課題について、県民の視点に立った議論を展開しました。
2次元コードをスマートフォンやタブレットなどで読み取ると、各議員の全ての質問の動画を視聴できます。

9月25日 代表質問（要旨）



自民議連
窪田泰久（くぼたやすひさ）議員
〈広島市南区〉

安定的な財政運営

問 物価高騰等による歳出圧力の高まりと消費税減税による歳入確保が課題となる中、今後の安定的な財政運営に向けてどう取り組んでいくのか。

答 今後、義務的経費等の増大が見込まれ、人口減少への対応や激甚化・頻発化する自然災害を踏まえた防災・減災対策など、本県の財政運営を取り巻く環境は一層厳しさを増す中、次期中期財政運営方針の素案に掲げる様々な取組を通じて、財政運営上のリスクに備えつつ、県勢発展に必要な施策を着実に推進できる安定的な財政基盤の構築を目指し、責任ある財政運営のかじ取りを行っていく。

その他の質問項目
- 副首都の指定を目指す意義
- これまでの取組を踏まえた産業クラスターの形成
- 農林水産物や食品の海外展開に向けた支援
- 核兵器のない平和な世界の実現に向けた取組
- 大規模災害に対する対応力の強化
- ものづくり産業の復権に向けた人材確保

など



民主県政会
瀧本実（たきもとみのる）議員
〈広島市佐伯区〉

知事の描く県政運営のグランドデザイン

問 間もなく知事就任後1年を迎える中、本県の強みや課題などへの認識と、それを踏まえた今後のかじ取りについての知事の意気込みを伺う。

答 知事就任後、県民の皆様と直接対話を実施する中で、半導体産業など成長・先端産業の拡大や、多島美や世界遺産、豊かな食文化、スポーツチームや文化芸術等の多くの強みを磨くことによる本県のさらなる発展の可能性を感じ、世界に平和を訴える広島の役割・使命も再認識している。一方、転出超過の継続は最重要課題であり、実効性ある施策を進め、活気と創造性あふれる広島県を実現していく。

その他の質問項目
- 大規模集客施設整備と県の役割
- 全国の災害教訓を生かした「先回りの防災対策」
- 子供たちの活動機会を守る部活動の地域展開
- 造船業の多様な課題に即した施策の展開
- 巧妙化する特殊詐欺から県民を守る取組
- 瀬戸内海の健康診断による漁場再生

など

9月28日 代表質問（要旨）



公明党
石津正啓（いしづまさひろ）議員
〈福山市〉

核軍縮の取組と知事としての決意

問 人工知能の発達などにより、核兵器使用のリスクが高まる厳しい状況にある中、核兵器禁止条約再検討会議への出席など、被爆地広島の知事としての核兵器のない世界の実現に向けた具体的な行動と揺るぎない決意を伺う。

答 ひろしまラウンドテーブルでの政策提言を国連や各国政府等に幅広く発信し、政策への反映を働きかけるとともに、核兵器禁止条約第1回再検討会議には私自身の出席を考えており、被爆地広島の思いを国際社会へしっかりと伝えていく。核兵器廃絶に向け前進するという揺るぎない決意の下、着実に歩みを進めていく。

その他の質問項目
- 核保有国と非核保有国の安全保障上の認識の隔たりを埋める取組
- 生活者を守る物価高対策
- 人口減少・少子化対策
- 防災・減災対策の強化
- 福山西環状線の整備促進
- 高齢ドライバーの交通事故防止対策

9月28日 一般質問（要旨）



自民議連
水口弘士（みずぐちこうじ）議員
〈広島市安佐北区〉

河川内の利水施設等への対応

問 利用者による適正な管理が困難となった農業用の取水堰等について、利用実態の把握や治水上の影響を踏まえ、市町等と連携して対応方法を検討する仕組みを構築すべきと考えるが、今後の対応を伺う。

答 農業者の高齢化などに伴い農業用施設の利用状況などが変化し、施設撤去等にかかる農業者や市町の負担が大きな課題となっていることから、老朽化等により治水上の影響がある施設について、まずは浸水実績などの調査を行い、撤去や改築、操作方法の見直しなどについて関係者等と連携し、施設の状況に応じた対応を進める。

その他の質問項目
- 大規模災害時の避難への対応
- 高陽地区における浸水対策
- 建設事業者の維持・確保
- 中小・小規模事業者への支援
- 商工会館等の老朽化対策
- 住宅団地の再生

など



自民議連
神田隆彦（かんだたかひこ）議員
〈呉市〉

防災庁の地方機関の誘致活動

問 防災庁地方機関の日鉄呉地区跡地への誘致は、海上自衛隊との連携体制構築により本県の災害対応能力を上げるとともに「多機能な複合防衛拠点」での雇用維持や防災関連産業創出など経済的利点をもたらす一石二鳥の戦略であり、国に積極的に働きかけていくべきではないか。

答 本県は、迅速に被災地支援を行える地理的条件にあることや、自衛隊を含め様々な機関と連携し地域防災力の強化に貢献できることなどから、防災庁地方機関の設置にふさわしく、今後、選定プロセス等の情報収集を進めつつ、誘致を前向きに検討していきたい。

その他の質問項目
- 防災庁の地方機関の誘致に対する基本認識
- 住宅価格の高騰が住宅取得や結婚・出産に与える影響
- 住宅・住環境政策における人口減少対策の展開
- 住民相談への傾聴型生成AIの導入
- 生成AIを活用したシステムの県内市町への広域展開
- 広域的なクマ被害対策

用語解説 ひろしまラウンドテーブル
広島県と（一社）へいわ創造機構ひろしまが主催し、核兵器のない平和な国際社会の実現に向け、国内外の専門家が核軍縮等をめぐる課題と、その進展に必要な政策について議論する国際会議。

用語解説 防災庁
事前防災と発災時から復旧・復興までの災害対応の司令塔として、企画立案・総合調整・行政機関の施策の推進、大規模地震等への対策等を遂行する内閣直下の機関。本年11月2日設置予定。

用語解説 広島高速道路公社料金等調査会
広島県と広島市の出資により設立された広島高速道路公社が、広島高速道路の料金を調査審議・検討するために設置した、学識経験者等で構成される諮問機関。

用語解説 アグリツーリズム
旅行者が農山漁村を訪れ、農林漁業の体験や生産者との交流、地域ならではの食、自然、文化などを楽しみ、その地域の魅力に触れる観光の形態。